

□ 要請番号 (JL55416B09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジンバブエ	H131 栄養士		個別	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

高等教育・科学・技術開発省

2) 配属機関名 (日本語)

bindura科学教育大学(BUSE:Bindura University Science Education)

3) 任地 (bindura) JICA事務所の所在地 (ハラレ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先であるbindura科学教育大学国立スポーツアカデミーは2006年に設立された機関で、オリンピック出場を目的に国内の代表選手をスカウト・育成している。現在、首都ハラレから北東88KMほどの人口4.6 万人の都市にある大学の一部で活動を実施し、選手は大学滞在型とキャンプ時参加型の2つに分かれている。現在登録されている選手は陸上、武道(柔道、空手)、ボクシング、エアロビクス、サッカーなど、計28名。対象者は14歳から18歳が主な年齢層で、選手は朝夕計4時間の練習が日課となっている。年間予算は人件費を除き\$50,000/年。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では各種スポーツの国際大会代表選手を育成すべく活動をしているが、各種スペシャリスト人材が不足していて、人材発掘や専門トレーニングにかかる指導が滞っている。配属先からは同時期にスポーツ科学にかかる講師の要請、および各種目のコーチ(武道、障害者スポーツ)が上がっている。任国内には他配属先にも各種スポーツ協会等にスポーツ隊員が派遣されている背景があり、各人との連携した活動展開も期待される。任国のアスリートは一般的に国代表であっても、栄養が偏るような状況下であり、工夫をしながら高栄養な食事ができるような助言、提案ができる専門家が必要とされている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 国内の教育機関、各種スポーツクラブ等を訪問し栄養にかかるワークショップを開催する
- 登録選手及び新たな人材への栄養指導
- 同配属先に派遣された他種目のJVや教員養成校に派遣中の体育JVとの連携活動の展開
- その他一般に対するワークショップの開催や側面支援活動の展開。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コンピューター、プロジェクター、大学構内教室など

4) 配属先同僚及び活動対象者

ダイレクター 50代男性
アドミニストレーター 50代男性 体育教育アドミニストレーション暦30年以上
講師 40代男性 指導暦15年
講師 30代男性 指導暦5年
アドミニストレーター 40代男性 実務経験15年
アドミニストレーター 30代男性 実務経験10年

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：(栄養士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：() 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(5～33℃位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(不安定)

【特記事項】